

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第 2 部門第 4 区分  
 【発行日】平成 17 年 11 月 17 日 (2005.11.17)

【公開番号】特開 2003-191464 (P2003-191464A)  
 【公開日】平成 15 年 7 月 8 日 (2003.7.8)  
 【出願番号】特願 2002-312212 (P2002-312212)  
 【国際特許分類第 7 版】

B 4 1 J 2/01

B 4 1 J 2/21

【F I】

B 4 1 J 3/04 1 0 1 Z

B 4 1 J 3/04 1 0 1 A

【手続補正書】

【提出日】平成 17 年 9 月 26 日 (2005.9.26)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】印刷ヘッド (10) を制御するための方法であって、前記印刷ヘッド (10) が異なる色を印刷するためのマーキング要素 (11) の第一アレー (62) 及びマーキング要素 (11) の第二アレー (72) を少なくとも含み、マーキング要素 (11) の各アレー (62, 72) が 1 組の等間隔のマーキング要素 (11) を含む方法において、前記方法が、第二アレー (72) の第一活性マーキング要素をマーキング要素 (11) の第一アレー (62) の第一活性マーキング要素から縦軸 (50) の方向に離間するためにマーキング要素 (11) の第二アレー (72) の特定の要素の操作を阻止する工程を含むことを特徴とする方法。

【請求項 2】前記阻止工程が、マーキング要素 (11) の第一アレー (62) の第一活性マーキング要素がマーキング要素 (11) の一つのアレーの長さの少なくとも  $n/P$  の距離にわたってマーキング要素 (11) の第二アレー (72) の第一活性マーキング要素から縦軸 (50) の方向に離間するように適合され、前記  $n$  が 1 より大きい整数であり、前記  $P$  が像を印刷する時に使用される相互割込印刷工程の数である請求項 1 に記載の方法。

【請求項 3】前記阻止工程が、マーキング要素 (11) の第一アレー (62) の第一活性マーキング要素がマーキング要素の一つのアレーの長さの少なくとも  $n/I$  の距離にわたってマーキング要素 (11) の第二アレー (72) の第一活性マーキング要素から縦軸 (50) の方向に離間するように適合され、前記  $n$  が 1 より大きい整数であり、前記  $I$  が像を印刷する時に使用される飛越し走査工程の数である請求項 1 に記載の方法。

【請求項 4】印刷ヘッド (10) を制御するための制御ユニットであって、前記印刷ヘッド (10) が異なる色を印刷するためのマーキング要素 (11) の第一アレー (62) 及びマーキング要素 (11) の第二アレー (72) を少なくとも含み、マーキング要素 (11) の各アレーが 1 組の等間隔のマーキング要素を含む制御ユニットにおいて、前記制御ユニットが、使用されない特定の第二アレー (72) マーキング要素の操作を阻止するための手段を含み、それにより第二アレー (72) の第一活性マーキング要素が第一アレー (62) の第一活性マーキング要素から縦軸 (50) の方向に離間されることを特徴とする制御ユニット。